

オムロン
低周波治療器

OMRON

エシパルス

取扱説明書

●ご使用の前に、必ずお読みください。

HV-F116



医療用具承認番号
5B輸第431号

このたびは、オムロン低周波治療器エレパルスHV-F116をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、正しく末永くご使用くださいますようお願い申し上げます。なお、お読みいただきました後も、保証書とともに大切に保存しておいてください。

目次

- エレパルスHV-F116の特長……………1P
- エレパルスHV-F116の効能・効果……………1P
- 各部のなまえとはたらき……………2・3P
- 付属品のなまえ……………4P
- 正しくご使用いただくために……………5～8P
- 正しい使い方……………9～19P
- 故障かなと思ったとき……………20・21P
- 故障かなと思ったとき／おもな仕様……………22P
- 低周波治療について……………23P
- 品質保証書……………24P
- 保証規定
- オムロンフィールドエンジニアリング株のネットワーク

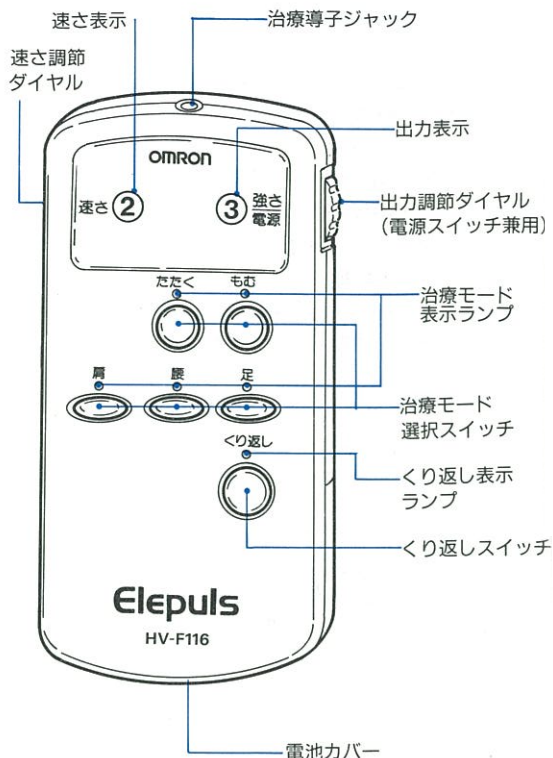
エレパルスHV-F116の特長

- ①5つの治療モードがボタン操作ひとつで選べます。
- ②3つの治療プログラムモード(肩、腰、足)は、波形・周波数が自動的に変化し、より心地よい使用感が得られます。
- ③くり返しスイッチが付き、いろいろな種類の刺激の中から好きな刺激のみによる治療が可能になりました。(治療プログラムモード(肩、腰、足)のみ使用可能)
- ④2つの治療マニュアルモード(たたく、もむ)は、速さ調節ダイヤルにより刺激の速さが調節できます。
- ⑤大型電極パッドにより、体の曲面によく沿って貼り付けることができます。
- ⑥オートパワーオフ(15分タイマー)機能が付いています。もし電源を切り忘れても、自動的に15分で電源が切れます。

エレパルスHV-F116の効能・効果

- 肩こり
- マッサージ効果：疲労回復、血行をよくする、筋肉痛・神経痛の痛みの緩解
- 末梢神経麻痺

各部のなまえとはたらき



治療導子ジャック

導子コードのプラグを差し込みます。

出力調節ダイヤル (電源スイッチ兼用)

電源の「入／切」および出力の強弱を調節します。

治療モード選択スイッチ

治療目的に応じ、1.「肩」、2.「腰」
3.「足」、4.「もむ」、5.「たたく」の
治療モードから選択できます。

治療モード表示ランプ

治療中のモードを表示し、周波
数に応じて点滅します。

くり返しスイッチ

- 1) スイッチを一度押すと、プログラムの進行が止まり、その時の刺激をくり返し続けます。
- 2) もう一度押すと、くり返しをやめ、次の刺激(プログラム)から出力し始めます。

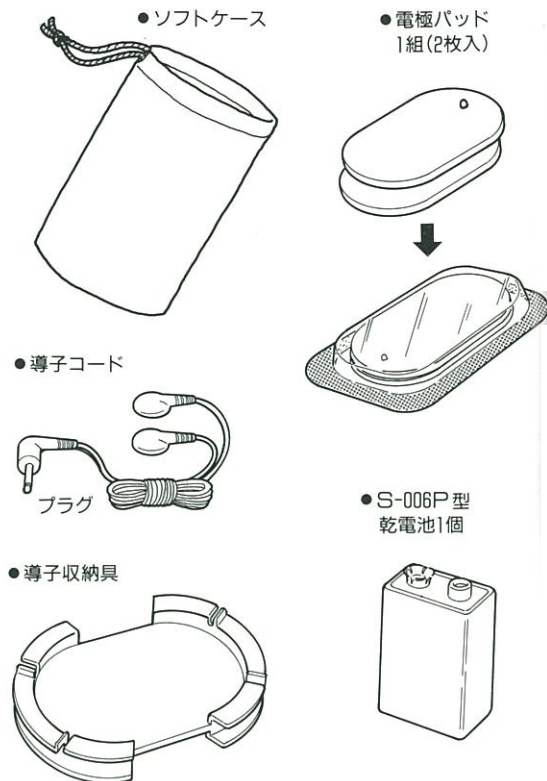
くり返し表示ランプ

くり返しスイッチが作動している時、周波数に応じて点滅します。

電池カバー

裏側の電池収納部に乾電池S-006P型1個をセットし、ご使用ください。

付属品のなまえ



正しくご使用いただくために

次のような場合はご使用をさけてください。

低周波治療をひと口に説明しますと、ごく弱い特殊な電流を人体の患部に流し、その生理的な作用により治療をすすめる物理療法です。

下記のような疾病の方、症状のあるときは、エレパルスによる低周波治療をしないでください。

なお、心臓部や頭部へ電極パッドをあてることはさけてください。

- 心臓に障害のある人
- 心臓ペースメーカーをご使用の人
- 熱の高い人
- 血圧の異常者
- 急性(疼痛性)疾患
- 生理時、妊娠時、産後
- 入浴や発汗などで身体が濡れているとき
- 結核性の病気
- 悪性の腫瘍
- 切キズ、皮膚病の部位



※通院中の方は担当医にご相談のうえ、使用してください。

正しくご使用いただくために

ご使用上の注意

電極パッドは重ならないように貼ってください。



治療の途中で他の部位または別の人に治療する場合、必ず電源を切ってから再操作してください。



電極パッドはいつも清潔にしておいてください。粘着面は指でさわらないようにしてください。



電極パッドにベルト、ネックレスなどの金属がふれないようにしてください。



治療器やからだに異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。



幼児やご自分で意志表示ができない方へのご使用は避けてください。



口中や陰部などに導子を用いしないでください。



浴室等の湿度の高いところや、入浴しながらの使用はしないでください。



導子コードは、使用後本体から抜いて、導子収納具に収納してください。



自動車等を運転しながら使用しないでください。



就寝時には使用しないでください。



故障を防ぐために

本体から導子コードを抜くときは、コードを引っばらず、プラグをもって抜いてください。



本体を分解したり、高いところから落としたり、振動を与えないでください。



使用後は電源を必ず切ってください。



導子コードと電極パッドの接続部は極端に折り曲げたり、引っぱったりしないでください。



1. 乾電池の入れ方

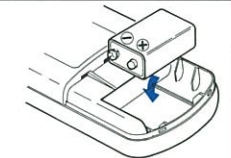
図のように電池カバーを矢印の方向に軽く押して、カバーを開けてください。

(本器の電池収納場所は本体の裏側です。使用乾電池は、S-006P型1個です。)



⊕、⊖の極性をまちがえないように電池を差し込んでください。

※電池交換をする時は必ず電源が「切」になっていることを確認してから行ってください。



電池カバーをスライドさせながら、確実にしめてください。

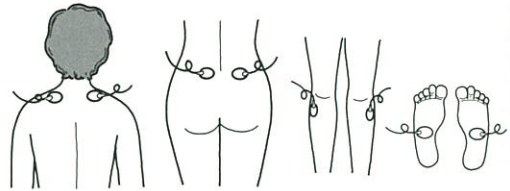


※電池が消耗して、新しいものに交換される場合はS-006P型の乾電池をお求めください。

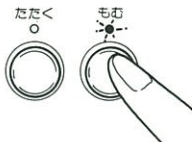
2. 導子の準備とセット

電極パッドを導子コードに確実に接続してください。



電極パッドの粘着面のフィルムをはがしてください。	
患部肌をぬれたタオルなどでふき、油分、化粧品、汚れなどを取ります。 ※電極パッドの粘着面に油分などの汚れが付くと粘着力が低下し、使用できる回数が減少します。	
患部に電極パッドを貼り固定します。 ※両方の電極パッドを貼らないと治療できません。	 注1. 電源スイッチを入れたまま電極パッドを肌へ貼り付けることは絶対にさけてください。突然強いショックをうけることがあります。 2. 体の部位によっては、電極パッドが接着しにくい場合があります。薬局でサージカルテープをお求めの上、電極パッドを固定してください。

3.治療方法

プラグを本体に接続します。 導子コードのプラグを本体の治療導子ジャックに差し込んでください。	
速さ調節ダイヤルを「1」の治療位置に合わせてください。	
電源スイッチ（出力調節ダイヤル兼用）を「切」からカチッという音をするまで回して電源を入れます。 電源が入ると治療モード表示ランプが点灯します。	
目的に応じて治療モードを選択し、（参照P15～16）そのボタンを押してください。	

（注）本体の使用により発疹、発赤、かゆみ等の症状があらわれた場合には、使用を中止し医師にご相談ください。

正しい使い方

たたく、もむモードで治療を行う場合

強さを調節します。 出力調節ダイヤル（電源スイッチ兼用）を除々にまわして快い強さの得られる位置に合わせてください。	
刺激のスピードを調節します。 速さ調節ダイヤルを回して、お好みのリズム、スピードに合わせてください。 ※たたく、もむモードでは、くり返しスイッチは使用できません。	

肩、腰、足モードで治療を行う場合

強さを調節します。 出力調節ダイヤル（電源スイッチ兼用）を除々にまわして快い強さの得られる位置に合わせてください。	
プログラム進行中にくり返しスイッチを押すと、お好みの刺激をくり返し続けることができます。（参照P14） ※肩、腰、足モードでは速さ調節ダイヤルは動きません。	

4. 治療が終わったら電源を切ります。

1 電源スイッチを「切」にします。タイマーが内蔵されており、約15分で自動的に停止しますが、電源スイッチは必ず「切」にしてください。 ※「切」にしないとわずかですが電池の消耗が早まります。	
2 タイマー終了後再度治療する場合は、一度電源スイッチを「切」にしてから電源を入れてください。	

5. 出力の目やす・時間・回数

出力 低周波の強さは、出力調節ダイヤルの位置だけでは決められません。刺激の強さの感じ方は、人によっても、またその時の体調によっても違います。また、電池の消耗度や導子の状態によっても異なります。したがって「快い」と感じる位置を目やすとして、出力ダイヤルを調節してください。

※注：出力をむやみに強くしても、効果があがるわけではありません。皮膚を過剰に刺激するとヒリヒリしたり、赤くなることがあります。

時間 1カ所1回 10～15分が目です。
1回の治療時間は、30分以内にしてください。

回数 1日1～2回が目です。使いはじめの1週間ぐらいは、人によっては疲れを感じることもあります。出力は弱め、時間は短め、回数も1日1回にしてください。

6. くり返しスイッチの使い方

お好みに合った刺激で治療したい時にお使いください。

治療モードプログラム進行中にくり返しスイッチを一度押すと、プログラムの進行を中止し、その刺激をくり返し続けます。

(この時、くり返し表示ランプが点滅します。)



もう一度押すと、くり返しをやめ、プログラムが進行します。

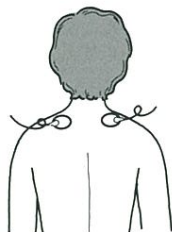
(くり返し表示ランプは消灯します。)



7. 治療モードの基本例

肩

やさしくたたき、軽くもむような刺激が、こりやこりからくる痛みをほぐします。



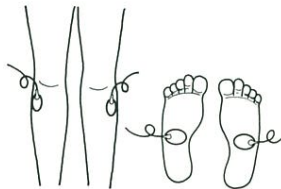
腰

たたく、もむ、おす…のテクニックをプログラムし、神経痛や筋肉痛の痛みを緩解します。



足

歩く、走る……そんな感じの刺激が足の筋肉を運動させ、血行をよくします。



たたく

速くたたく、ゆっくりたたくなどのたたく刺激が血行をよくします。



もむ

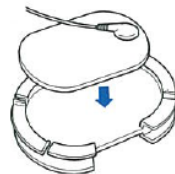
速くもむ、ゆっくりもむ、交互にもむなどのもむ刺激が、痛みをやわらげます。



※速さ調節ダイヤルにより
お好みの刺激の速さに調節ができます。

8. 収納の仕方

使用後の電極パッドを導子コードに接続したまま導子収納具に貼り付けてください。



導子コードを導子収納具のみぞに巻きつけ、プラグを所定の位置(4ヶ所の内いずれかセットしやすいところ)にセットしてください。



9. 本体のお手入れと保管の仕方

テレビやスピーカー、その他の磁気や電波を発生する場所での使用、保管はさけてください。



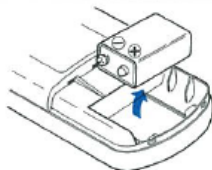
高温多湿、直射日光のあたる場所へは置かないでください。



お子さまの手のとどかないところ、水のかからないところに保管してください。



長時間で使用にならない場合は、乾電池を本体からはずしておいてください。



10. 電極パッドのお手入れと保管の仕方

電極パッドに汚れが付着すると粘着力が低下したり、皮膚がチクチクすることがあります。その場合は1～2滴の水で表面を湿らせて汚れを拭き取ると、一時的に粘着力を回復させることができます。ただし、水分を与えすぎると粘着力が低下します。



交換用電極パッドは、高温多湿、直射日光のあたる場所へは置かないでください。



交換用電極パッドをお求めの際は、「オムロン低周波治療器用大型電極パッド」とご指定ください。



故障かなと思ったとき

状 態	チェックと対策
刺激が弱くなった	●電極パッドが重なっていませんか？ →電極パッドが重ならないように貼ってください。 ●電極パッドと導子コードは正しく接続されていますか？ →電極パッドと導子コードの接続部を確認してください。 ●導子は正しくセットされていますか？ →この取扱説明書9～10ページに従ってセットしてください。
刺激を全く感じない	●電極パッドと導子コードは正しく接続されていますか？ →電極パッドと導子コードの接続部を確認してください。 ●導子は正しくセットされていますか？ →この取扱説明書9～10ページに従ってセットしてください。 ●電池が消耗していませんか？ →新しいものに交換してください。 ●電池が正しく入れられていますか？ →この取扱説明書9ページに従って入れなおしてください。

状 態	チェックと対策
電源を入れても出力表示ランプが全く点灯しない	●電池が消耗していませんか？ →新しいものに交換してください。 ●電池が正しく入れられていますか？ →この取扱説明書9ページに従って入れなおしてください。
肌が赤くなる	●治療時間が長すぎませんか？ →1回10分程度にしてください。 ●電極パッドが乾いていませんか？ →水で湿らせてお使いください。 回復しない場合、汚れがひどい場合は、新しい電極パッドと交換してください。 ※電極パッドは消耗品です。 ●電極パッドが体にしっかり固定されていますか？ →体に密着するように固定してください。
肌がチクチクする	●電極パッドが乾いていませんか？ →水で湿らせてお使いください。 回復しない場合、汚れがひどい場合は、新しい電極パッドと交換してください。 ※電極パッドは消耗品です。 ●電極パッドが体にしっかり固定されていますか？ →体に密着するように固定してください。

※ 万一故障した場合は、直ちに使用を中止し、オムロンフィールドエンジニアリング株に修理を依頼してください。

状 態	チェック&対策
出力表示ランプは点灯するが刺激が感じられない	●電極パッドが体にしっかり固定されていますか？ ➡体に密着するように固定してください。 ●出力調節ダイヤルは、どの位置にありますか？ ➡出力調節ダイヤルをまわして適度な刺激のところで止めてください。 ●電極パッドが重なっていませんか？ ➡電極パッドが重ならないように貼ってください。

おもな仕様

- 電 源 電 圧…DC9V (乾電池S-006P型1個使用)
- 発 振 周 波 数…約1～100Hz
- 消 費 電 流…約33mA(負荷抵抗: 1 kΩ)
- 電 池 寿 命…1日15分間通常使用(強さ3)で約2ヶ月
※もむモード及び腰モード・強さ5で連続使用した場合は、約1.5ヶ月となります。
- 大きさ(本体)…66(W)×150(H)×27.4(D)mm
- 重 量…約150g(本体:電池含む)
- 付 属 品…大型電極パッド／2枚
乾電池／S-006P型1個
導子収納具／1個
ソフトケース／1個
取扱説明書／1部 導子コード／1本

※別売大型電極パッド2組4枚入¥2,000

(消費税は含まれておりません)

生理作用をうまく利用する治療法

自分自身は気づきませんが、脳や心臓、筋肉や神経など、私たちの身体はいかなるところからもごく弱い電気を発生しています。

そして、外部から加えられた電気的な刺激にも敏感に反応しますし、いろいろ変化をおこす性質があります。人間の身体がもともと持っているこのような作用を上手に利用して、病気の治療を行おうとするのが電気治療で、その中の代表的なひとつが低周波の治療法です。現代医学でも、こり・痛み・マヒなど幅広い効果のあることが認められており、各地の病院や医院で数多くの患者さんに低周波治療が施されています。

リズムカルなやさしい刺激の低周波

低周波というのは、一定のリズムで流れたり切れたり断続する特殊な電流です。低周波を上手に利用すると、トン・トン・トンとたいへんリズムカルなやさしい刺激を与えてくれます。

低周波のやさしい刺激は、押したり、もみほぐしたりするマッサージの効果ががあります。